

10/5 豊頃中学校改築工事見学で壁にメッセージ残す



豊頃小学校、豊頃中学校の児童生徒を対象に豊頃中学校改築工事現場の見学が行われ、それと合わせ、内装工事が入る前の壁にメッセージを書き残す行事が行われました。夏には安全な場所から外観見学が各校で行われましたが、今回は安全に十分に配慮を行ったうえで、建物内を見学することができました。まだコンクリートが剥きだしの状態の教室などを見て「これからどんなふうになるんだろう」と楽しみにしている様子でした。

見学の後、児童生徒は内装工事前の壁に思い思いのメッセージを書き、これから通う新しい中学校に思いを馳せていました。

10/2 茂岩神社秋まつりで子どもみこし



新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、神事のみ行われていた茂岩神社秋祭りも、ようやく多くの賑わいを見せるお祭りとなりました。1日に宵宮祭、2日に本祭が行われ、本祭では3年ぶりに「子どもみこし」が実施されました。子どもみこしには、高学年の多くの子どもたちが参加し、汗だくになりながらも笑顔で町内を練り歩きました。

また豊頃町商工会青年部が秋祭りに合わせて両日開催した「なかままつり」では、様々なキッチンカーがフードなどの提供を行ったほか、青年部が用意した射的や型抜きなどの出店もあり、子どもも大人も楽しんだ2日間でした。

10/2 豊頃中学校文化祭、大津小学校学習発表会



10月2日にえる夢館はるにれホールで豊頃中学校文化祭が、23日に大津小学校で保育所と合同の学習発表会が行われました。

豊頃中学校文化祭では3年ぶりに全校合唱が行われ、全校生徒による美しい歌声がホール中に響き



▲笑顔で舞台を駆け回る大津の子もたち。◀久しぶりの全校合唱に熱が入っていました。

渡りました。大津小学校体育館で行われた学習発表会では、緊張した面持ちで舞台に立つ姿や初めてのことに挑戦する様子など、会場を訪れた保護者らと和ませていました。

▽はるにれは見ていた

▽はるにれは見ていた

議会だより

議会だより

役場だより

役場だより

10/14 豊頃ねんどクラブがチャリティバザー



豊頃町陶芸サークル「豊頃ねんどクラブ」(本郷幸子代表)が、3年ぶりにはるにれ友遊館でチャリティバザーを行いました。今回10回目を数えるチャリティバザーには町内外から多くの方が訪れ、サークルメンバーが制作した様々な器からお気に入りを見つけて購入していました。収益金の一部は社会福祉振興のため寄附されます。

10/10 (株)ELEZO社オーベルジュオープン



株式会社ELEZO社(大津)は、宿泊施設を備えたレストランとして新設した「オーベルジュ エレゾエスプリ」のオープンに伴い、大津地域の方々を招待して施設内の見学などを行いました。訪れた方々は様変わりしたトンケシの景色に驚きつつも「これを機に、大津へ多くの方に来てもらえれば」と話していました。

10/9 佐々田沼でクロスカントリーレース



佐々田沼でクロスカントリーレースDoRide(ウィール十勝 主催、DoRide主管、豊頃町商工会 協力)が開催されました。90名の選手による迫力あるレースが展開され、訪れた観客から大きな歓声が響き渡りました。また豊頃町商工会豊頃支部では、秋鮭のちゃんちゃん焼きを選手らに振る舞いました。豊頃ならではの秋の味覚も存分に伝える大会となりました。

9/26 大津小学校でマツカワ放流体験



大津小学校の児童が大津漁港内にある種苗中間育成施設で育成管理されていたマツカワの稚魚に標識付けした後、放流を行いました。

この事業は、第一次産業である大津の漁業について学ぶ機会の一環として行われています。

低学年の児童は動く魚へ標識を付ける作業に苦戦していましたが、高学年の児童らと協力して行い、全体で約100匹の稚魚に標識付けを行いました。その後、大きなトイを使って、1300匹の稚魚を海へ放流し、児童は「元気に育ってね」「また大津に帰ってきてね」と言葉をかけていました。

10/3 はるにれ寄席



令和4年度豊頃町文化芸術鑑賞事業はるにれ寄席(町教育委員会主催)が開催されました。

会場は満席になるほどの盛況ぶりです。雷門音助さんの「狸札」に始まり、柳家喬太郎さんの「ちりとてちん」、江戸家小猫さんがウグイス、ニワトリなど数種類の動物ものまねを披露し、観客から感嘆の声があがりました。

林家木久扇さんは左足を骨折した際の話や、自身が出演するテレビ番組「笑点」の歴代司会者のエピソードについて披露され、観客の笑いを誘っていました。